



災害に備えましょう

見やすいところに貼っておきましょう

薩摩川内市役所

23-5111

薩摩川内市防災ホームページ

https://www.satsumasendai-bousai.jp/



薩摩川内市防災HP QRコード

◆日ごろの備えと早めの避難が大事です！

●防災マップを確認しましょう

防災マップには、危険から身を守るための大切な情報が書かれています。災害が発生する恐れが高い区域のほか、避難場所、避難経路などを確認しておく、スムーズな避難に繋がります。



日ごろから、家族等で確認しておきましょう。

台風・豪雨時に「避難情報のポイント」を確認し避難しましょう

市区町村から出される避難情報（警戒レベル）

❗ 避難とは難を避けること、つまり安全を確保することです。安全な場所にいる人は、避難する必要はありません。

❗ 危険な場所から警戒レベル3で〈高齢者などは避難〉、警戒レベル4で〈全員避難※1〉です。

※1 警戒レベル4「全員避難」は、高齢者などに限らず全員が危険な場所から避難するタイミングです。



警戒レベル4で避難勧告 危険な場所から避難です

警戒レベルは、水害や土砂災害に備えて住民がとるべき行動をお知らせするために5段階にレベル分けしたもので、市区町村が避難情報と合わせて出す情報です。

❗ 警戒レベル5はすでに災害が発生している状況です。

●警戒レベル5が出てもまだ避難できていない場合は、自宅の少しでも安全な部屋に移動したり、すぐ近くに安全な建物があればそこに移動するなど、命を守るための最善の行動をとってください。
●警戒レベル5 災害発生情報は、市区町村が災害発生を把握できた場合に、可能な範囲で出される情報であり、必ず出される情報ではありません。

❗ 豪雨時の屋外避難は危険です。車の移動も控えましょう。

❗ 警戒レベル4には避難勧告や避難指示(緊急)※2がありますが、いずれにしても警戒レベル4で避難しましょう。

●警戒レベル4 避難勧告は立退き避難に必要な時間や日没時間等を考慮して発令されるもので、このタイミングで危険な場所から避難する必要があります。

※2 警戒レベル4 避難指示(緊急)は、必ず発令されるものではなく、地域の状況に応じて緊急的に又は重ねて避難を促す場合などに発令されることがあります。

平時に確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？ 必ず取組みましょう

防災マップ*で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※防災マップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起る可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住いの方は、市区町村からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として*、自宅の外に避難が必要です。

例外

※浸水の危険があっても、
①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である
②浸水する深さよりも高いところにいる
③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。
※土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンション等の上層階に住んでいる場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう (目頃から相談しておきましょう)

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

いいえ

警戒レベル3が出たら、市区町村が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう (目頃から相談しておきましょう)

土砂災害から身を守るために

◆土砂災害の前兆を知ろう！

大雨や長雨時は 要注意!

土砂災害が発生する前には、次のような現象が起こると言われています。

地すべりの前兆



地面にひび割れやくぼみ、盛り上がりができたり、わき水が出る
井戸水が濁る
木がさけたり根が切れる音が出る

土石流の前兆



「山鳴り」といって山全体がうなるような音がする
川の流れが濁ったり、流木が混じっている
雨が降っているのに、川の水が濁っている

●他にも、土臭い・物の傾けるにおい等、異様なにおいがする場合があります。

※前兆現象がなく、これらの災害が発生する場合もあります。

がけ崩れの前兆



がけから小石がバラバラと落ちてくる
がけに割れ目ができる
がけから水がわき出ている

●災害が発生する前に起こる現象に気づいたら…

- ☑ すぐに安全な場所へ避難してください。
- ☑ できずいたら、ご近所へも声掛けをお願いします。
- ☑ 自治会長や市役所等への連絡をお願いします。

もしも 外に出ることができないときは…

降雨が激しく外へ出ることが困難な時は、斜面や川から離れた、できれば2階以上の部屋へ避難しましょう。



夜間に大雨が予想されるときは…

- 暗くなる前に避難!
- お年寄りや体が不自由な方がいる場合は移動時間を考えて早めの行動を!



●土砂災害対策に役立つホームページ

☐ 鹿児島県河川砂防情報システム

鹿児島 砂防情報 検索

☐ 鹿児島県土砂災害警戒区域等マップ

鹿児島 土砂マップ 検索

●河川砂防情報システムでは、土砂災害危険度等の高まりを確認できます。

●土砂災害警戒区域等マップでは、土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域を地図で確認できます。